

授業科目 運動器系治療学

【担当教員名】 相馬俊雄、非常勤	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】
運動器疾患に対する理学療法を実施するために、四肢・体幹の関節障害の病態・回復過程・治療手技（手段）について修得する。

【学習目標】

1. 理学療法の治療手段の種類を列挙することができる。
2. 病態の回復過程を予測することができる。
3. 障害と治療手段を関係付けることができる。
4. 適切な治療方法を選択することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	学習方法	担当教員
1	授業概要・総論・股関節疾患の治療学1	1, 2, 3, 4	講義	相馬
2	股関節疾患の治療学2	1, 2, 3, 4	講義	相馬
3	膝関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
4	足関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
5	下肢運動器疾患の理学療法1	1, 2, 3, 4	講義	相馬
6	下肢運動器疾患の理学療法2	1, 2, 3, 4	講義	相馬
7	動作分析・歩行分析	1, 2, 3, 4	講義	相馬
8	肘・手・手指関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	大山
9	肩関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	非常勤
10	脊椎疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	非常勤
11	スポーツ疾患の治療学1	1, 2, 3, 4	講義	非常勤
12	スポーツ疾患の治療学2	1, 2, 3, 4	講義	非常勤
13	テーピング1	1, 2, 3, 4	講義	非常勤
14	テーピング2	1, 2, 3, 4	講義	非常勤

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	細田多穂, 他・編集 理学療法ハンドブック第3版, 第3巻 協同医学出版2000年 8000円			
その他の資料				

【評価方法】 定期試験, その他	【履修上の留意点】 実習できる服装で授業に臨むこと。
---------------------	-------------------------------

理学療法学科
専門